

子育て応援情報

相談

| | | | |
|-----------|--|-----------------------------------|------------------------------------|
| 家庭児童相談 | 子育ての不安、養育困難、虐待など（18歳未満の子どもとその保護者対象） | 月～金曜日（祝日、年末年始を除く） 午前8時30分～午後5時 | 市役所1階 家庭児童相談室、 （電話での相談も受け付け） |
| 女性相談 | 離婚・ドメスティックバイオレンス(DV)に関する事など | 同上 | |
| 母子・父子自立相談 | ひとり親家庭の悩み、生活の維持、自立、貸付など | 同上 | |
| 児童相談（要予約） | 5月13日(水) 午後1時30分～午後4時 （県の専門相談員が対応） | 同上 | |

問 子育て相談係 子育て・女性相談係 ☎ 23-3957

| | | | |
|-------|--------------------------|--------------------------------------|-----------------------|
| 子ども相談 | 子育ての不安、虐待、不登校、非行、養育困難、里親 | 月～金曜日（祝日、年末年始を除く） 午前8時30分～午後5時15分 | 電話相談・面談 |
| | ※里親の相談は西部子ども相談センターのみ | 月～土曜日（祝日、年末年始を除く） 午前9時～午後9時 | 電話相談（メール相談についてはHPを確認） |
| | | 問 香川県西部子ども相談センター ☎ 0877-24-3173 | |

| | | |
|-----------|--|--------|
| 育児相談（要予約） | 5月19日(火) 午前9時15分～午前11時15分 ※身体計測や母乳・離乳食など気軽に相談してください。 | 保健センター |
| 心理相談（要予約） | 5月19日(火) 午前9時～午前11時50分 | |

問 子育て相談係 おやこ保健係 ☎ 23-7899
@kodomokatei@city.kanonji.lg.jp
事前に電話またはメールで申し込みしてください。
件名「育児相談申し込み」、本文「お子さんの名前、生年月日、住所、電話番号、相談したい内容」を記入してください。

オンライン出産準備教室

助産師が中心となり、それぞれ専門分野の担当講師が、妊婦さんたちに楽しく役に立つお話をしています。

時 5月12日(火)、19日(火)、26日(火)

午後2時～（1時間半程度）

対 妊婦やその家族、同病院で分娩予定でなくても受講可能

料 無料

申 産婦人科外来または西3病棟へ電話予約

※開催日2日前までに予約が必要

注 Zoomを使用

問 三豊総合病院

☎ 52-3366



教室の内容などはこちら

パパママ教室 体験コース

時 5月31日(日)

午前9時～午前11時30分

所 保健センター

対 出産を迎えるご夫婦 数 20組(先着順)

受 5月1日(金)～15日(金)

注 事前に市ホームページで配信しているパパママ教室体験コースの動画を視聴してください。

申 問 子育て相談係 おやこ保健係

☎ 23-7899

@kodomokatei@city.kanonji.lg.jp

●メールで申し込む場合

件名：「パパママ教室」

本文：「参加希望日・住所・氏名(夫婦)・妊婦さんの生年月日(和暦)・出産予定日・電話番号」を記入してください。

※受付期間内に申し込んでください。

動画やコース内容、持ち物などはこちら



もっと便利に 使いやすく 令和8年4月からファミサポ事業が変わりました

ファミリー・サポート・センターとは

「子育ての援助を受けたい人」と「子育ての援助を行いたい人」が会員となり、会員同士で一時的な子育てを助け合う有償のボランティア組織です。

●変更点

・おねがい会員の利用料が、1時間あたり200円減額

・まかせて会員の報酬が、1時間あたり400円増額

・子どもの対象年齢が、18歳の年度末までに拡大

・まかせて会員は、三豊市在住でも登録可能

問い合わせ先（運営事業者）

特定非営利活動法人子育て応援NPOフレンズ
（観音寺町甲1213番地12）

☎ 080-2524-9452

☎ 24-8690



●第25回まかせて会員養成講座

「まかせて会員」は、お子さんの預かりや送迎を手伝う有償ボランティアです。安心して活動していただくため、保育について講習を受けていただきます。

子どもが好きな20歳以上の人は誰でも受講できます。既会員や再受講したい人も、ぜひ参加してください。

時 5月28日(木)午前10時～正午

所 中央図書館2階 多目的ホール

講 認定NPO法人わははネット理事長

中橋恵美子氏

内 子育てをめぐる状況とファミサポ事業

注 その他の詳細は、6月号に掲載します。

令和7年5月生まれ
ハロキッズ!! 1歳お誕生日おめでとう
Hello Kids!!
令和7年8月生まれの子どもを募集します

受付：5月1日(金)午前8時30分から（先着順）
申込方法：ふるさと活力創生課へ電話または窓口で申し込み。申し込み後、1週間以内に申込書と写真を提出してください。
窓口：ふるさと活力創生課・大野原支所 豊浜支所・伊吹支所
問い合わせ先：ふるさと活力創生課 ☎ 23-7803



はる 春 瑠 ちゃん
父 智巳さん 母 愛里さん



ひな と 陽 斗 ちゃん
父 日向さん 母 春菜さん



せい か 香 川 悝 海 ちゃん
父 和也さん 母 菜七子さん



ま こ 高 橋 茉 子 ちゃん
母 虹星さん



の あ ルセル 栞 吾 ちゃん
父 Albanさん 母 玲亜さん



な ほ え な 土田 奈 歩 ちゃん・依 奈 ちゃん
父 健人さん 母 朋子さん



こ は る 大 森 琥 晴 ちゃん
父 健汰郎さん 母 菜里さん



ひ いろ 豊 澤 陽 彩 ちゃん
父 侑さん 母 真彩さん



観音寺市3大プロジェクト ～道の駅編～



新「道の駅」をテーマにしたシンポジウムを開催します！

シンポジウムでは、永井彰一氏による、新「道の駅」が整備されることで生まれる「まち」への経済効果や「まち」がどう変わるのかについての講演と、ファシリテーターに川西康之氏を迎え、佐伯市長をはじめとする6人の皆さんで地域経済の活性化についてパネルディスカッションを行います。

最後まで参加された人には、限定プレゼントを用意しています。ぜひ気軽にお越しください。

シンポジウム

「地域経済を動かす道の駅」～投資による観音寺の未来とは！？～

- ・第1部 基調講演「これからの地方創生と地域再生：川場田園プラザの進化と挑戦」
- ・第2部 パネルディスカッション「新『道の駅』を活用した地域経済の活性化」
～市民・事業者が新「道の駅」を使いこなし、市全体の稼ぐ力を引き上げる～



シンポジウムに関する情報はこちら！

- 日時 5月24日(日)
午後1時30分～午後4時(午後0時30分開場)
- 場所 ハイスタッフホール 小ホール
- 定員 200人程度(事前申し込み不要)
- 参加費 無料
- 講師

マルシェも同時開催！



●ファシリテーター



永井彰一氏

株式会社田園プラザ川場代表取締役社長。運営している道の駅川場田園プラザは数々の人気商品を生み出し、「じゃらん」全国道の駅グランプリを3度受賞している。また、民間商業施設の商品開発にも携わっている。



川西康之氏

株式会社イチバンセン代表取締役。特急やくものデザイナーも務めた。事業主や地域住民と「一緒に考える」ファシリテーションを行い、企画段階から完成後の運営計画まで行っている。

問い合わせ先

プロジェクト推進課 ☎23-7577 ☎23-3920
①project@city.kanonji.lg.jp



新「道の駅」に関する情報は市ホームページで発信しています！

飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用助成のため寄付金を受け付けています



市では、飼い主のいない猫の無秩序な繁殖や生活環境の悪化を解決するため、寄付金を受け付けています。ご協力よろしくお願ひします。

- 募集額 100万円
- 受付期間 7月13日(月)まで
- 寄付金の使い道

個人や団体が実施するTNR活動のうち、不妊去勢手術費用の一部を助成する事業に活用

●寄付の方法

ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」による申し込み

●TNRとは

野良猫の繁殖を抑え、数を減らすことを目的に、猫を捕まえて(Trap)、不妊去勢手術を行い(Neuter)、元の場所に戻す(Return)活動



詳しくはこちら



問い合わせ先 生活環境課 環境保全係 ☎25-2698 ☎25-2867

チャイルドシート購入費を助成します



- 必要書類
- 対 市内に住所がある児童(満6歳未満)がいる世帯
- 内 対象児童一人(1回限り)につき、チャイルドシート1基あたり、購入金額の2分の1(上限5千円)を助成
- 申 子育て支援課、各支所
- 注 購入方法や支払方法などにより、右記以外に書類が必要な場合があります。詳しくは問い合わせてください。
- 問 子育て支援課 ☎23-3962 ☎23-3993

| | |
|-------------------------|--|
| 店舗で購入した場合(市外も可) | 申請書、チャイルドシートの販売証明書、領収書(レシート可) |
| インターネットで購入した場合(通信販売を含む) | 申請書、商品名と商品価格が分かるもの(注文画面または注文履歴画面など)、保証書の写し、領収書(代引き時のものでも可) |

※申請書は市ホームページからダウンロードできます。

令和8年度から妊婦支援給付金の給付方法が変わります



妊婦さんの経済的負担を軽減するため、妊婦支援給付金を給付しています。

- 対 次のすべてに該当する人
 - ・本市に住民登録がある妊婦
 - ・医療機関で赤ちゃんの心拍が確認された妊婦
 - ・妊娠届出をした妊婦または出産した産婦

給付額

- ・妊娠届出後に5万円
- ・出産後に5万円×胎児の数(妊娠していた子どもの数) ※流産なども含む

給付方法(どちらか1つを選択)

- ・口座振り込み
- ・観音寺市電子地域通貨「銭形Kコイン」
令和8年度から、カタログギフト「ともはぐ」がなくなりました。
- 申 対象者には、妊娠届出時または保健師による訪問時に申請方法を案内します。
- 問 こども家庭課 おやこ保健係
☎23-7899 ☎25-5900

タッチケア&わらべうた

わらべうたを歌い、赤ちゃんとのスキンシップを深めながら、親子で笑顔になる時間を過ごしませんか。

- 時 5月27日(水)
午前10時15分～午前10時45分
(午前10時～受け付け)

所 ほっとはうす萩

講 乾昌代先生

対 6カ月ぐらいまでの赤ちゃんと保護者

数 10組(先着順) 料 無料

持 バスタオル、赤ちゃんが水分補給できる飲み物

申問 こども家庭課 おやこ保健係

☎23-7899 ☎25-5900

主 観音寺市愛育会

5月5日～11日は こどもまんなか児童福祉週間

●令和8年度の標語(全国最優秀作品)

いこうぜ!みんな
キラキラのあしたへ
ゴーゴゴー!

この標語は、市内在住の山下旭陽さんの作品です。山下さんの栄誉をたたえ、2月26日に観音寺市長表彰を授与しました。

おめでとうございます!





全国大会出場おめでとうございます // (写真左から敬称略)



エスプランナーカップ
第10回全日本選抜中学硬式野球大会
(3月28日～30日開催)
西かがわリンクベースボール
高橋蓮、田中颯流、町田峻、坂本旺誠、
山田一翔



第35回グレンツェンピアノ
コンクール (3月30日開催)
小片瑛太
第17回全日本ジュニアピアノ
コンクール (4月5日開催)
眞鍋光璃



第27回全日本新体操
チャイルド選手権
(2月25日～3月1日開催)
3・4年生の部 ボール
準優勝
観音寺RG 西森咲結

かんおんじタウン情報

100歳おめでとうございます //



中川キミ子さん(木之郷町)が2月9日に100歳を迎えました。元気のひけつは「のんきに過ごすこと」。俳優の大川橋蔵さんのファンで、当時はよく映画館へ行き、時代劇を楽しんでいたそうです。施設では、毎日午後の体操に参加し、友だちとお話をしています。



秋山カツエさん(大野原町)が2月22日に100歳を迎えました。子どものころは何でも手作りし、糞ぞうりを作って学校へ履いて行ったり、おじゃみを作って遊んだりしていました。野菜が好きで、施設では好き嫌いなく、毎食しっかりと完食されているそうです。

3/17 伊吹観音寺航路待合所が完成しました

伊吹島と観音寺港を結ぶ伊吹観音寺航路の定期船「NEW I BUK I II」の券売所・待合所などとして供用する伊吹観音寺航路待合所が伊吹漁協観音寺地方卸市場の東横に完成しました。観音寺港には夜間利用できるトイレがありませんでしたが、オストメイト(人工肛門・人工ぼうこう保有者)対応の24時間利用可能な多目的トイレを設けています。



3/19 池田知事が市民の代表と意見交換

県知事と市民が直接意見を交わす「県政知事トーク」が中央図書館多目的ホールで開かれ、「産業・農業」「福祉・地域活動」「教育・文化」で活動する市民15人が参加しました。参加者は、普段の仕事や活動の中で感じる課題や思いなどを知事に説明。池田知事は「現場の声を聞き、さまざまな課題や提案を一つひとつ解決していきたい」と、真摯に話を聴いていました。



3/24 感染症予防の正しい知識とヘルスリテラシーを

市と(一財)阪大微生物病研究会は、「小学校高学年における感染症の予防とヘルスリテラシーについての教材活用に関する連携協定」を締結しました。感染症予防の正しい知識を得るとともに、ヘルスリテラシーを育むため、小学校高学年向けの教材開発と授業の実施において連携するもので、佐伯市長は「感染症について正しい知識を身に付けることはとても大切。協定を締結でき、力強くありがたい限り」と話していました。



3/2 新・ふるさと応援大使 姉妹ピアニストが就任

観音寺市出身で、ピアニストとして国内外で活躍しているチカコシユカさんと加島華奈子さん姉妹に、観音寺市ふるさと応援大使を委嘱しました。チカコシユカさんは「観音寺で育ったからこそ芽生えた感性がある。飾ることなくPRできれば」と、加島さんは「留学していたロシアから演奏家を招き、幅広い交流の機会を設けたい」と意気込みを語りました。



3/15 地元野菜やグルメが並ぶ軽トラ市を開催

「銭形いろどり市」がハイスタフホール前の観音寺まちなか交流駐車場で開かれました。市内生産者や飲食店、笠田高校など15店が出店し、軽トラックの荷台などに地元で採れた新鮮な野菜や果物、海産物、加工品などを載せて販売。市内から家族で訪れた女性は「セルリーや青ネギ、ミカンなどを買いました。みんなでおいしくいただきます」と話していました。



3/17 ほっとうどん萩がオープン!今日は何うどん?

子育て支援センターほっとはうす萩に模擬うどん屋さん「ほっとうどん萩」がオープンしました。木製のカウンターや食卓、椅子、トレーをはじめ、木の素材感や色味を生かして作られた、エビやゲンソ、レンコンなどの天ぷら、肉、おにぎりといった作品がずらり。生地からうどんを作る店員体験と、好きなトッピングを選んで注文するお客さん体験の両方が楽しめます。



3/29 自慢の歌声を全国へ！NHKのど自慢開催

ゲストに坂本冬美さんと三山ひろしさん、司会に廣瀬智美アナウンサーを迎え、ハイスタッフホールで「NHKのど自慢」が開催されました。前日の予選会に参加した約200組の中から20組が本選に出場し、自慢の歌声を披露。客席では、観客が曲に合わせて手拍子をしたり、手を振ったりして盛り上げ、会場が一つになりました。また、手作りのうちわや横断幕を持って応援する姿も見られました。



2/1~3/31 日本文化「ひな祭り」を身近に

日本文化の一つであるひな祭りを身近に感じてもらうと、「2026 “けっこな”おひなさん”展を開催。年代や様式の異なるひな飾りや道具類など約500体を展示しました。ふるさと学芸館の職員は「時代の変化に伴い、ひな飾りが家にあっても飾ることができない人もいます。たくさんの人に喜んでもらえたので、今後も続けていきたい」と話していました。



3/31 日本生命保険相互会社から寄付金贈呈

日本生命保険相互会社（大阪市）から、「第2運動公園整備事業」に対して企業版ふるさと納税による寄付金を頂きました。同社と「地域のサステナビリティ推進に関するパートナーシップ協定」を締結している株式会社百十四銀行からの紹介に賛同し、寄付が実現。同社高松支社の近藤憲司支社長は「幅広い年代の人々の健康につながる場になればうれしい」と話していました。



4/1 副市長に薦田等氏が就任しました

3月31日で挽田公孝副市長が退任し、新たに薦田等氏が副市長に就任しました。薦田氏は昭和62年に旧豊浜町に採用され、企画課長、市民部長、政策部長、審議監などを歴任。1日に就任式が行われ、市職員を前に薦田氏は「職員の連携を強化し、将来にわたり輝き続けられる強い観音寺市の実現に向け、一丸となって取り組みを進めていく」と述べるとともに職員に協力を求めました。



3/15 勇気と絆が光る観音寺版「オズの魔法使い」上演！

観音寺こどもミュージカル劇団TOTE・TONの6回目公演「姫浜で見つけた魔法使い2026」がハイスタッフホールで上演され、約750人が来場。「歌のお兄さん」として親しまれる横山だいすけさんが総合監督を務め、43人の小・中学生が昨年7月からプロの演出家らによる本格的な指導のもと、懸命に稽古を積み重ねてきました。豊浜で暮らす主人公の神奈が魔女たちに導かれ、旅先で出会った仲間たちと願いを叶えるため力を合わせて「オズの大王」の城をめざすストーリーを熱演し、観客を魅了しました。



3/26 演奏中のもしものに備えよう！

公演中に大地震が発生した想定で観客や出演者、スタッフが避難行動をする「避難訓練コンサート」がハイスタッフホールで開催。高瀬・笠田・観音寺第一高等学校の3校が合同で演奏を披露する中、緊急地震速報音が鳴り響き、観客や出演者はかばんなどで頭を守り、座席の間に身を隠しました。その後、係員の指示に従って外の安全な場所へ歩いて避難しました。



3/30 エプソン販売と「地域活性化起業人」派遣協定締結

市とエプソン販売株式会社は、総務省の「地域活性化起業人制度」を活用し、同社の社員を市へ派遣する協定を締結しました。4月から市の業務に従事し、デジタル技術やAIなどを活用した効率的な行政サービスの推進や新たな地域の魅力発信、デジタル人材の育成などに取り組んでいただきます。 派遣された津田康智さん

